

生徒心得

1. 基本姿勢

- (1) 生徒は常に由利高生としての誇りと自覚を持ち、整容、言動を正し、マナーを厳守して他の模範となるように心掛ける。
- (2) 学習、部活動などに励み、指導を積極的に受け、明朗で心身共に健全な由利高生となるように心掛ける。

2. 規律をよく守り健全な生活をおくるために

(1) 日常生活について

- ① 基本的生活習慣を確立し、健康的で充実した生活をする。
- ② 外出時は行き先や帰宅時間を家人に知らせる。深夜徘徊はしない。※外泊は保護者 同伴以外禁止。
- ③ 飲酒、喫煙、暴力、窃盗（万引き）等の法律違反やぐ犯・不正行為はしない。
- ④ 交通規則や乗車マナー（列車、バス）を守り、事故のないようにする。自転車の走行時の二人乗り、並列、傘さし、無灯火、携帯電話、音楽機器の使用を禁止する。
- ⑤ 整容面での禁止事項（頭髮の加工、染色、化粧、ピアス等）は厳守する。
- ⑥ 他人の車やバイクに、同乗しない。
- ⑦ 携帯電話・パソコン使用時における個人情報の取り扱いには細心の注意をはらう。HP、ブログ上で匿名性を利用し、他を誹謗中傷する書き込みなどしない。
- ⑧ 携帯電話等による出会い系サイトは絶対に利用しない。
- ⑨ 男女交際は、健全なものであること。
- ⑩ 運転免許の取得は禁止する。なお、3年生の進路決定に関わるものについては別に定める。

(2) 学校の許可が必要なもの

- ① 自転車通学（ステッカーの交付を受けステッカーと反射板をつける。通学路は指定されたコースを安全に走行すること。）
- ② アルバイト（原則禁止とし、長期休業中や家庭の事情等がある場合は別に定める。）
- ③ 旅行（原則として保護者同伴であること）
- ④ ボランティア活動への参加
- ⑤ 集会への参加（同窓会・バンド演奏会など）

(3) 学習について

- ① 計画を立てて、家庭学習を毎日着実にやる。特に課題、提出物は期限内に完成し提出する。
- ② 不得意科目の克服と得意科目をつくることに努力する。また、有益な読書に努め、自己実現に向けた見識を高める努力をする。
- ③ 漫画、遊具等学習に関係のないものを持ち込まない。

(4) 携帯電話の使用について《公共のマナーを遵守すること》

- ① 校内に入る際に電源を切り、校内では使用しないこと。
- ② 放課後保護者への連絡が必要な場合は、生徒昇降口での使用を許可する。
- ③ 部活動等で昇降口から遠い場所で活動している場合は、顧問等の指示に従うこと。
- ④ 緊急の連絡などの際には、担任または教科担任、養護教諭などの許可を得てから使用する。
- ⑤ 違反した場合は一時預かりとし生徒指導学年担当、担任を経て保護者へ返す。